

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	すてっぷサポートわんぱく工房		
○保護者評価実施期間	令和7年 10月 1日 ～ 令和7年 10月 20日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29 (回答者数)	29
○従業者評価実施期間	令和7年 10月 1日 ～ 令和7年 10月 10日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 12月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが様々な体験ができるよう活動内容を工夫している。	定期的にアンケートを行い、活動内容や過ごし方の希望を聞いている。希望に応えられるよう情勢や子どもたちの様子を見ながら活動内容を検討し、計画を立てている。	今後も定期的にアンケートを行い、希望の確認をする。希望に応えられるような環境設定、人員配置にも力を入れていく。
2	事業所内の出来事だけでなくご家庭や学校、他事業所での様子の引継ぎも大切にしながら支援を行っている。	ご家庭や学校、他事業所等の関係機関と本人の様子を共通理解できるように送迎時や学校迎え時、会議等を通して情報共有している。	今後も関係機関と連携を取りながら本人の様子を総合的に見て支援へと繋げていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	基準の人員配置は満たしているが、活動中等にもう少し職員数が多ければと感ずることがある。	年度途中に職員が退職し、その補充ができていない。	・ 人員補充のため募集をかける。 ・ 活動内容に応じて外部講師の依頼を行い、職員が子どもたちの支援に入れるようにする。
2			
3			